

秘
農林水産省



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和 年産 特定作物統計調査 豆類収穫量調査調査票(経営体用)

- この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。
- **黒色の鉛筆**又は**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスをまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	1	1	9	8	6	5	3
記入例				つなげる			すきまをあける

記入していただいた調査票は 月 日までに提出してください。

【問い合わせ先】

【1】 本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。該当するもの1つに**必ず**点線をなぞって選択してください。

本年、作付けを行った	
本年、作付けを行わなかった	

【2】 来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。該当するもの1つに**必ず**点線をなぞって選択してください。

来年以降、作付予定がある	
来年以降、作付予定はない	
今のところ未定	
農業をやめたため、農作物を作付け(栽培)する予定はない	

・**本年作付けを行った方は、【3】(裏面)に進んでください。**

・**本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。**
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【3】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

- 「作付面積」は、被害等で収穫できなかった面積(収穫量のなかった面積)も含めてください。
- 「収穫量」は、「俵」、「袋」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
(例:30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入)
- 「出荷量」は、共同出荷、直売所へのお荷、個人販売など、販売先を問わず、販売した全ての量を含めてください。また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。
- 「自家用、無償の贈答用、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用などを指します。
- 乾燥して食用(加工も含む。)にするものを記入してください。
未成熟(完熟期以前)で収穫されるもの(さやいんげん等)については含めないでください。
- 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
(例:0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入)
- 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を%で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含まず。

作物名	作付面積 (借入地を含む。)		収穫量			
	(町) ha	(反) a	出荷量 (販売した量及び販売 目的で保管している量)		自家用、 無償の贈答用、 種子用等の量	
			t	kg	t	kg
小豆						
いんげん						
らっかせい						

【4】出荷先の割合について

作物名	加工業者	直売所・ 消費者へ 直接販売	市場	農協以外の 集出荷団体	農協	その他	合計
小豆	%	%	%	%	%	%	100%
いんげん	%	%	%	%	%	%	100%
らっかせい	%	%	%	%	%	%	100%

【5】作柄及び被害の状況について

前年産に比べて本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因(複数回答可)									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照 不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣 害	その他
小豆	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
いんげん	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
らっかせい	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。